

＜ 合 言 葉 ＞

いつも 明るい あいさつ で
なにごとにも 全力で 取り組む
だれにも やさしい 稲田っ子

いなだっ子

笠間市立稲田小学校

学校だより NO.17

令和4年6月28日(火)

宿泊学習（5年）

6月21日(火)、22日(水)に5年生が水戸市少年自然の家で宿泊学習を行いました。宿泊学習も3年ぶりです。

1日目、入所式の後に焼き杉板づくりを行いました。杉板にでんぷんのりで自分の好きな字を書き、杉板をバーナーで焼いていくと書いた字の所だけ焦げずに残ります。子供たちは夢中になって焼き杉板作りを行ってました。

朝食を食べた後、午後からはウォークラリーを行いました。自然の家を出発し、それぞれの班が地図を見ながらポイントを探して自然の家に戻ってきます。ポイントが探せず迷ってしまった班もあったようですが、時間内に無事に戻ってきました。疲れた顔を見せながらも、満足した様子でした。その後夕食を食べ、キャンプファイヤーを行いました。子供たちは、各クラスで考えた「だるまさんの一日」や「ハンカチ落とし」に楽しく参加していました。また、ジンギスカンもニコニコしながら嬉しそうに踊っていました。夜はぐっすり眠れたことでしょう。

2日目はカレー作りです。班ごとに役割を分担してカレーを作りました。どの班も上手にご飯を炊いて、カレーも美味しくできました。自分たちで作ってみんなで食べたカレーの味は特別だったでしょう。

この宿泊学習は、子供たちにとって大切な思い出が残った2日間だったと思います。

ところで、第5学年で宿泊学習を実施するのはどうしてでしょうか。それは、さまざまな教育活動の内容の基準を定めた「学習指導要領」をもとに各学校で教育活動を行っているからです。「学習指導要領」は、全国のどの地域で教育を受けても、一定の水準の教育を受けることができるよう、教科等の目標や大まかな教育内容を定めています。この「学習指導要領」の中に、「特別活動」という授業があり、その中の活動の一つに「学校行事」があります。「学校行事」の中の〈遠足・集団宿泊的行事〉のねらいは3つあり、「校外の豊かな自然や文化に触れる体験を通して、学校における学習活動を充実させる。」「校外における集団活動を通して、教師と児童、児童相互の人間的な触れ合いを深め、楽しい思い出をつくる。」「集団生活を通して、基本的な生活習慣や公衆道徳などについての体験を積み、互いを思いやり、共に協力し合うなどのよりよい人間関係を築く態度を育てる。」です。この3つのねらいに向かって、事前学習・体験活動・振り返り・事後学習を行います。そして、子どもたちに確かな学力（よく学び）・豊かな心（心豊かで）・健やかな体（たくましい）のバランスのとれた生きる力を身に付けることを目的としています。 ※（ ）は本校の教育目標です。

各クラス代表2名の作文をご紹介します。

思い出たくさん宿泊学習

阿内 詩乃

わたしが宿泊学習で心に残ったことは、ウォークラリーです。ウォークラリーではポイントを一つ一つ見つけていくのが難しかったです。最初の方で15分くらい道に迷ってしまったのでくやしかったです。と中で200グラムの石を選ぶのに時間がかかりました。クイズもみんなでよく考えました。とても楽しかったです。体調をくずさないように気をつけました。最後の方で先生もまざっていっしょにゴールしました。みんなで協力したからがんばれたので、協力することはとても大事なと実感しました。みんなに感しゃしています。はじめていっしょに一日みんなで生活したけれど、あまりきんちょうしないですみました。この学習をこれからの生活に生かしてがんばりたいです。

明友有信

飯島 瑞貴

ぼくは、宿泊学習の実行委員長でがんばったことが3つあります。

1つ目は入所式です。所長さんのいる前で、稲田小学校の代表として大きな声であいさつすることができました。

2つ目は、キャンプファイヤーです。僕はキャンプファイヤーの司会になりました。考えた内容と少し言うことが変わりましたが、うまく対応することができました。そして、みんなを盛り上げることができました。

3つ目は、朝の清掃です。次に使う人のために、すみずみまで掃除しました。

実行委員長として、スローガンのとおりに宿泊学習を行うことができました。

焼き杉板が完成しました



元気に活動しています



だるまさんの一日、食事のふりをしています



ジンギスカンをみんなで踊りました



上手に野菜の皮をむいています



カレーを美味しく頂きました

